
みんなでえっちな百合活アプリ
ええ!?この中にかかってない娘がいる!?
3
中編
ADULT
R-18
成年向け

本作は「百合活アプリ」シリーズ4作目になります。
前作までの内容を踏まえた展開になっておりますので、
ぜひ3巻前編までを軽く読み返して頂ければ幸いです！

1



みんなでえっちな百合活アプリ
～ええ!?この中にかかってない娘がいる!?～

2



みんなでえっちな百合活アプリ
～ええ!?この中にかかってない娘がいる!?～2

3 前編



みんなでえっちな百合活アプリ
～ええ!?この中にかかってない娘がいる!?～3 前編

見開きで読む場合は
このページが
左配置にくると
読みやすいです！

Previously on YURIKATSU APP

幼なじみ三人の中に『催眠にかかったフリ』をしている娘がいる!?
遂に判明したその娘は芽依だった。

四人が集まる場所で
「マリナちゃんから聞いたよ。芽依ちゃんが催眠アプリを私達にくれたって…。」
そう語り始めた梅香は、そして改めて問いただす。
「どうして『かかったフリ』をしていたの？」
芽依は瞬間、冷酷な表情を見せたが、
また『はだかんぼあそび』がしたかったと涙を見せて話す。

催眠アプリのおかげで結果として四人は再び『はだかんぼあそび』を
できる仲に戻れたと嬉しそうな梅香。
「これからもずーっと一緒に『はだかんぼあそび』しよう！」
涙ながらに頷く芽依。

しかし梅香は突然、みずはにスマホを渡す。
……え？芽依が疑問に思う間もなく、
みずはは催眠アプリを梅香とマリナにかざすのだった。

……そしてこれから語られるのは、
梅香達四人の子供の頃のお話。



梅香
主人公。
友達のいない陰キャ女子高生。
性欲が強い。



芽依
芸能活動もしている人気者。
『催眠にかかったフリ』を
していた娘。



マリナ
同じクラスのギャル。
本当は梅香が大好き。
もう一台の催眠アプリの所有者。



みずは
物静かな優等生。
梅香の事は本当に嫌いと
語っていたが…？

女の子は大好きな女の子と
お股を擦り合わせて
気持ち良くなるために
生まれてきたんだよ



あの娘はどんな顔をするんだろう
最初はそれが気になっただけだった


みんな
そろったね
ねえ
〝はだかんぼ
あそび〟しよ


ビクッ
やっ♡
ちゅっ♡
えへへっ
いい反応～♡
ゆっ♡
ま♡
ちゅぱ♡
ちゅぱ♡
あ♡
あ
ビクン♡
マリナちゃん
とーっても
可愛いよ♡
ビクンビクン……
ちゅっ♡
うん♡
もーっと
お顔見せて♡
はぁ♡
はぁ♡
か…
可愛い…？
はぁ♡
ビクン♡
ビクン♡


かわ……いい…


うめぴぃ♡♡もっとしてぇ♡
あらあらマリナちゃんてばがっつかないのー♡


内気だったマリナは梅香の与える快楽に堕ちていた
快楽はやがて愛情に結びつき梅香への依存へと変わっていた


ちゅっ♡
マリナちゃん
乳首の感度
よすぎ♡
将来有望だね！
あ♡
ひゃんっ♡
くちゅ♡
あ♡ん♡
ちゅっ♡
うずっ♡
うずっ♡
くちゅ♡


梅香さん

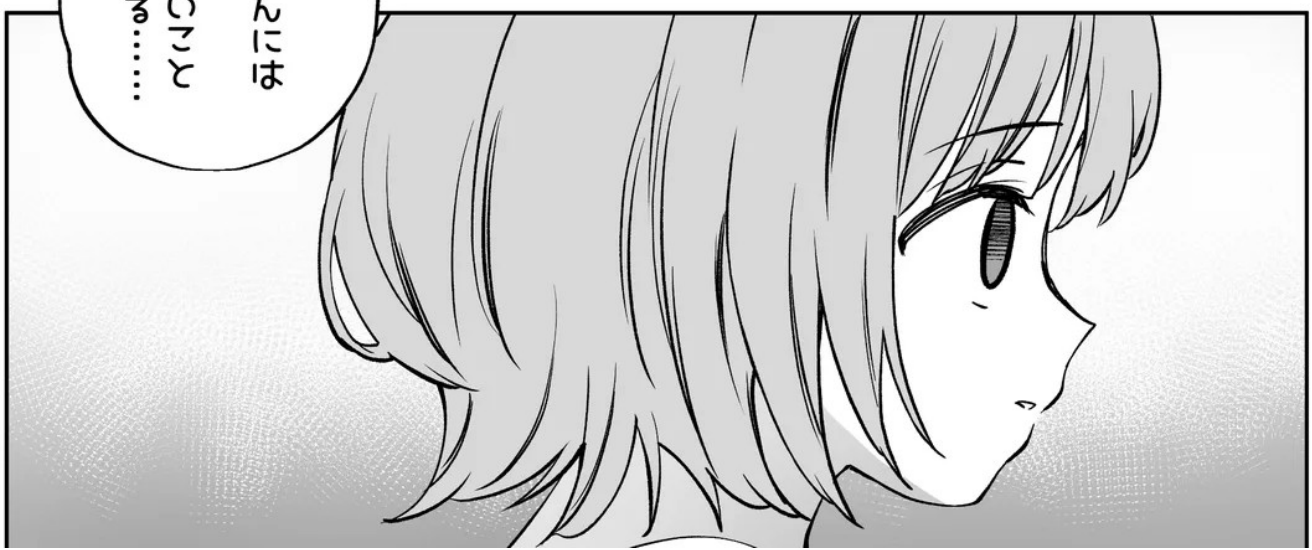

そろそろ
塾の時間が
迫ってますので
いい加減
みずはにも
お願いします
はーい♡
はーい♡
うずっ♡
そうだったね！
みずはちゃん
にはー
にひっ♡
クリちゃんを
いじって
あげようかな


早く『イキ』たそうだし
ピク…
ぶー
ぶー
行く？塾の話ですよね？
そこ♡
うん♡塾の話だよ？
みずはちゃんもう濡れてる～♡
えっち♡
ぬちっ
ぬちっ
んんっ
ピクン
利口なみずははいけないことだと知りつつも
ぬちっ♡
はっ
あ
ぬちっ♡
根が好奇心旺盛な性格であり梅香とのセックスを楽しんでいた
はっ
ビク♡
ビク♡
はっ


わー
すっごく
びくびく
してるー
今のが
イったって
いうんだよ？
はー♥
はー♥
はー♥


あっ？
あ♥
あ？
ビク
ビクンッ


次は
芽依ちゃん♡


芽依ちゃんには
もっと
気持ちいいこと
してあげる……


ぬちゃ
ん……
はーい
足上げて～♡
はっ
女の子はね
大好きな女の子と
おまたを
擦り合わせてぇ
ぬち
は♡
あ♡
ぬち
ぬち
は♡
あ♡
はっ♡
気持ち良く
なるために
生まれて
きたんだよ♡
あ♡
ユサ
ユサ
ぬち
ぬち

当時の芽依は
意外にも
無気力な娘だった

趣味も
やりたいことも
ない

“はだかんぼ
あそび”も
梅香に
誘われるがまま
というだけ

梅香にとっても
偶然 前の席にいたから
誘ってみただけで
最初は深い理由など
なかった

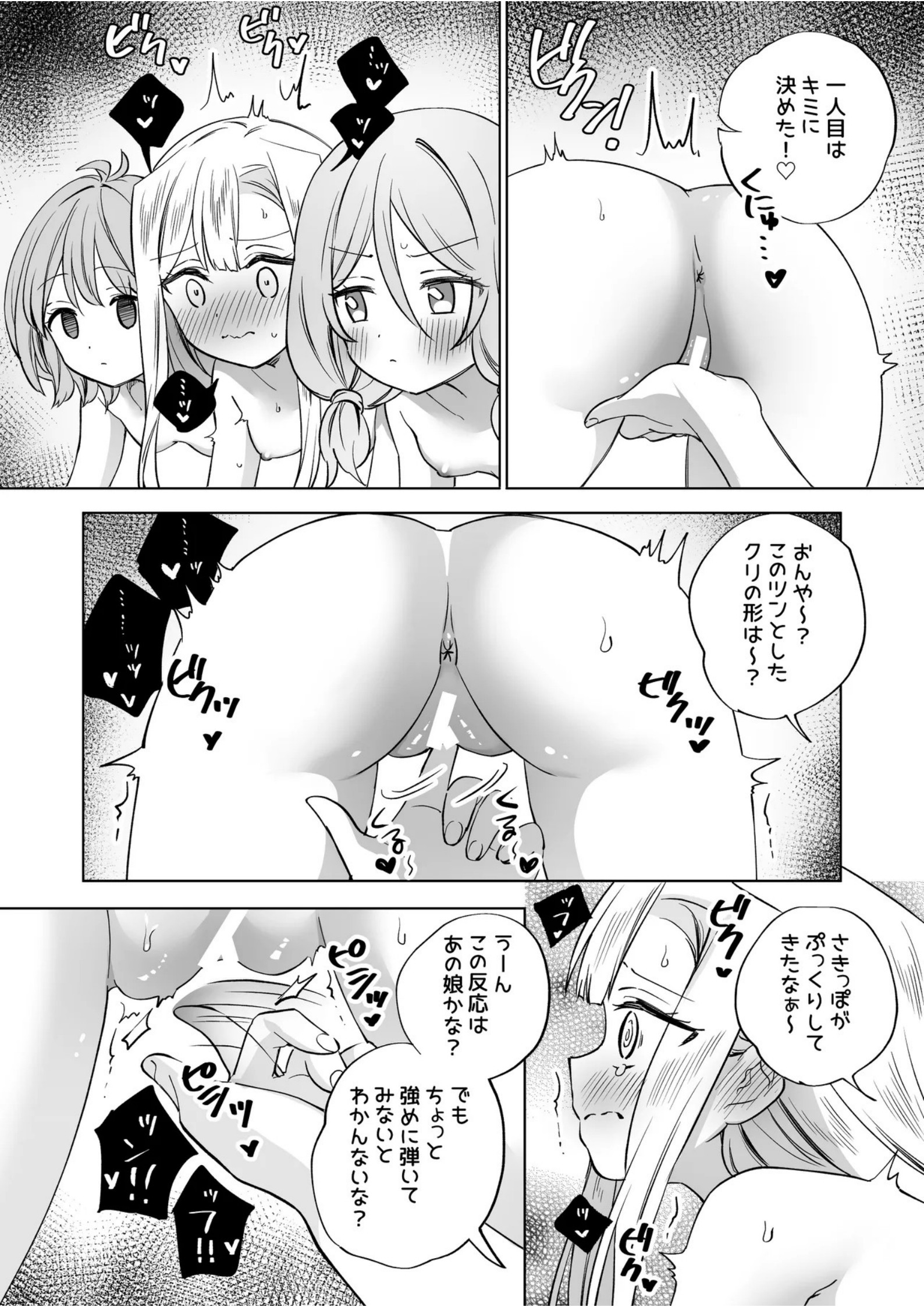



しかし
とにかく反応が
良かった
梅香が
期待していた通りの
反応をしてみせる
梅香の求めにも
完璧に応じる
まさしく
以心伝心


今や芽依は
梅香の
お気に入りと
なっていた


今日の
“はだかんぼ
あそび”はね～
たのちい
たのちい～
誰のおまんこ
なんだろな
ゲーム！
私が
目隠しして
まんちょや
あにゃるを
いじっていくから
3人は
声を上げるのを
我慢してね？


いじったそのお尻が誰のものなのか
私が反応だけで当てていくゲームだよ♪
さあ一人めは誰かな～♡
私を退屈させないでよね
相変わらずこの人…ド変態ですね…
うず♡
うず♡
うめぴが触っても声を出しちゃいけないなんて…っ
ビク♡
出来るかな…
ビクッ♡
ビクッ♡
……


一人目は
キミに
決めた！♡
くにゅ…♥
ビクン！
ビクッ♥
ビクッ♥
おんや～？
このツンとした
クリの形は～？
ビクッッ♥
ビクッッ♥
さきっぽが
ぷっくりして
きたなぁ～
ビクッ♥
ビクッ♥
うーん
この反応は
あの娘かな？
でも
ちょっと
強めに弾いて
みないと
わかんないな？
ピクッッ♥
ピクッッ♥

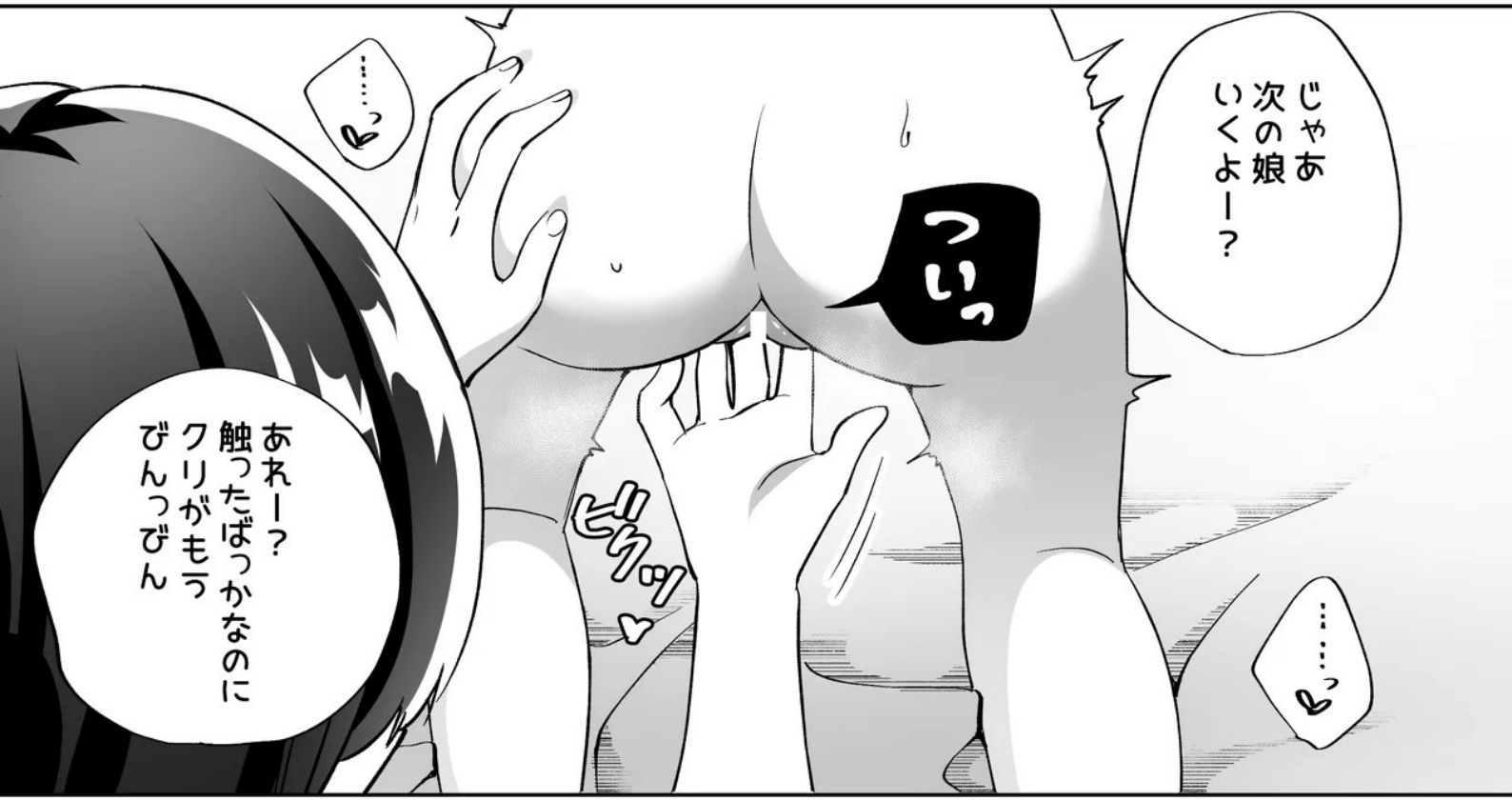

あれー？
私の指に
こすりつけて
くるじゃん
ぬちっ♥
ぬちっ♥
夢中
だねえ～
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
……ッ!!♥
……ッ!!♥
ぬちっ♥
ぬちっ♥
フー♥
フー♥
ごくっ♥
ぬちっ♥
……ッ♥
ぬちっ♥
……ッ♥
ぬちっ♥
……ッ♥
ぬちっ♥
……ッ♥
ちょっとー
息荒く
なってるよ？
ちゅニ♥
ちゅニ♥
ちゅニ♥
ンッ♥
フッ♥
ッ♥


ビクッビクッビクッ
ビクッビクッビクッ
ビクッビクッビクッ

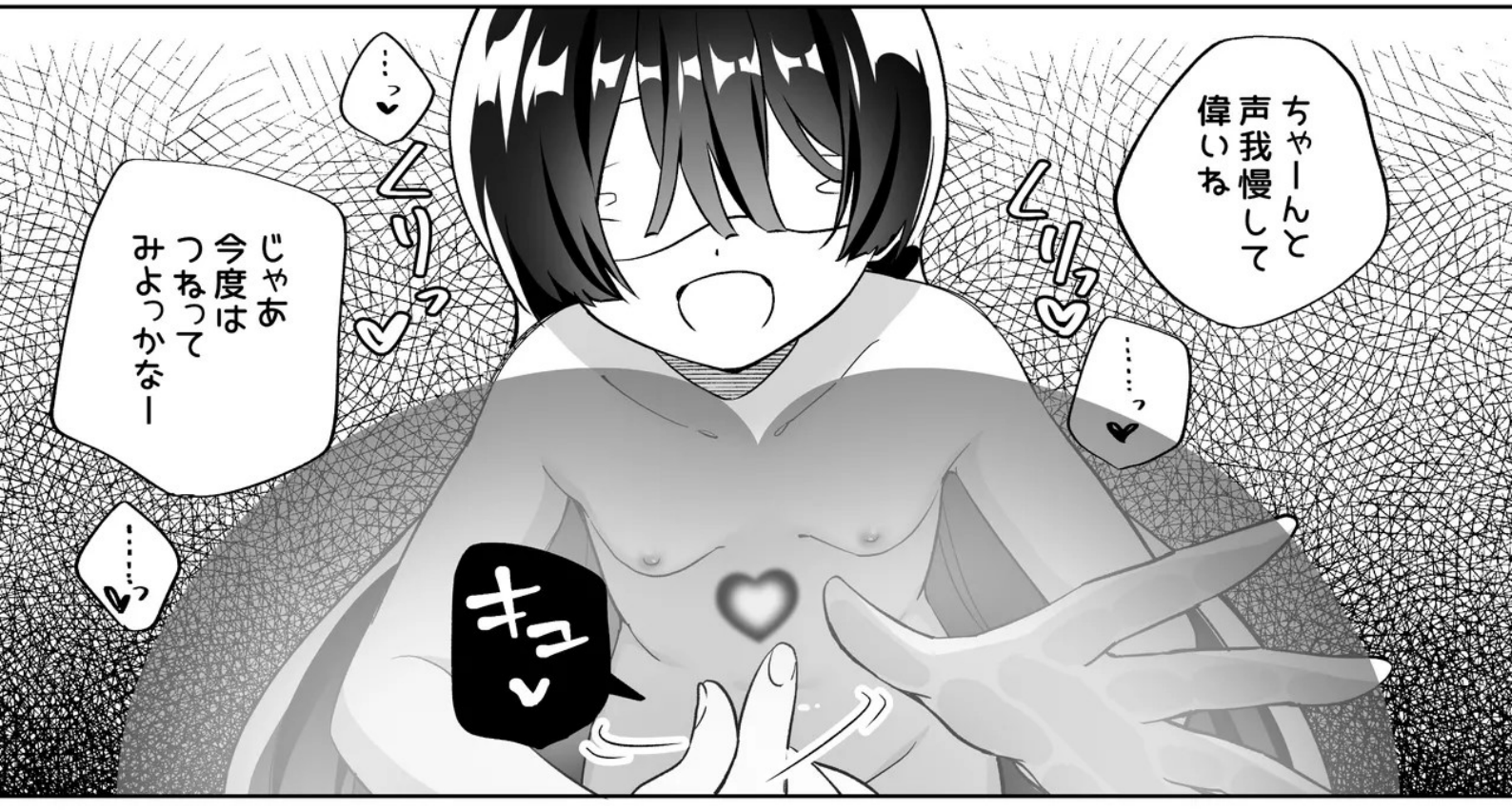

もう
簡単すぎー！
もっと
本気出してよ！
つまんない！
ピク…
ピク…
勝つか負けるか
わからない
そういうのを
ゲームって
言うんだよ？
これじゃ
私がみんなの
バイブじゃん！
そだ！
罰ゲーム
用意しよっか
私が三人ぴったり
当てられたら
みんなは
一時間ローター
つけっぱで放置ね！
どう？
それなら
本気になる
でしょ？
本気……


よく考えたら
次のゲームで
残りの一人も
分かっちゃい
ますよね
三人だけ
だと
あー
そうだね
でも安心して
三人目も
ちゃんと
『ゲーム』
するからね♡
ええ…
うず…
うず…
残りは
みずはちゃんと
芽依ちゃん
全力で
私を
楽しませて♡
にへへ♡

これは 梅香が楽しむためだけのゲーム



これまで散々梅香は三人の身体を無邪気に蹂躙してきた

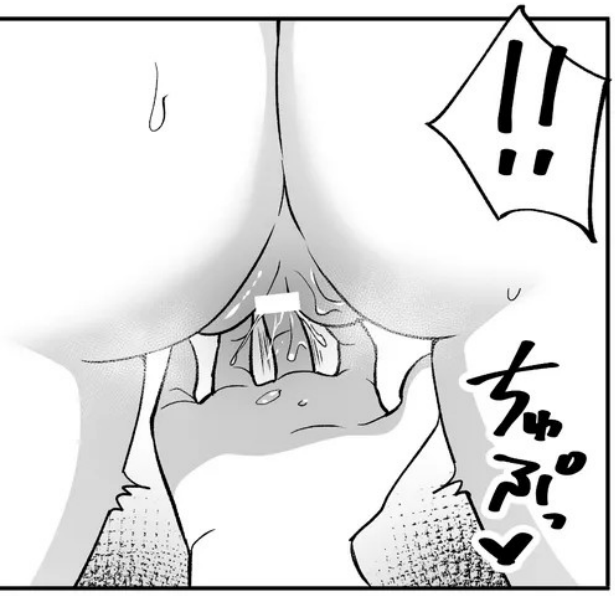


もはや負けるはずがないほど弱点や反応を熟知していた

今日は４人にとって
なんてことのない日常のはずだった

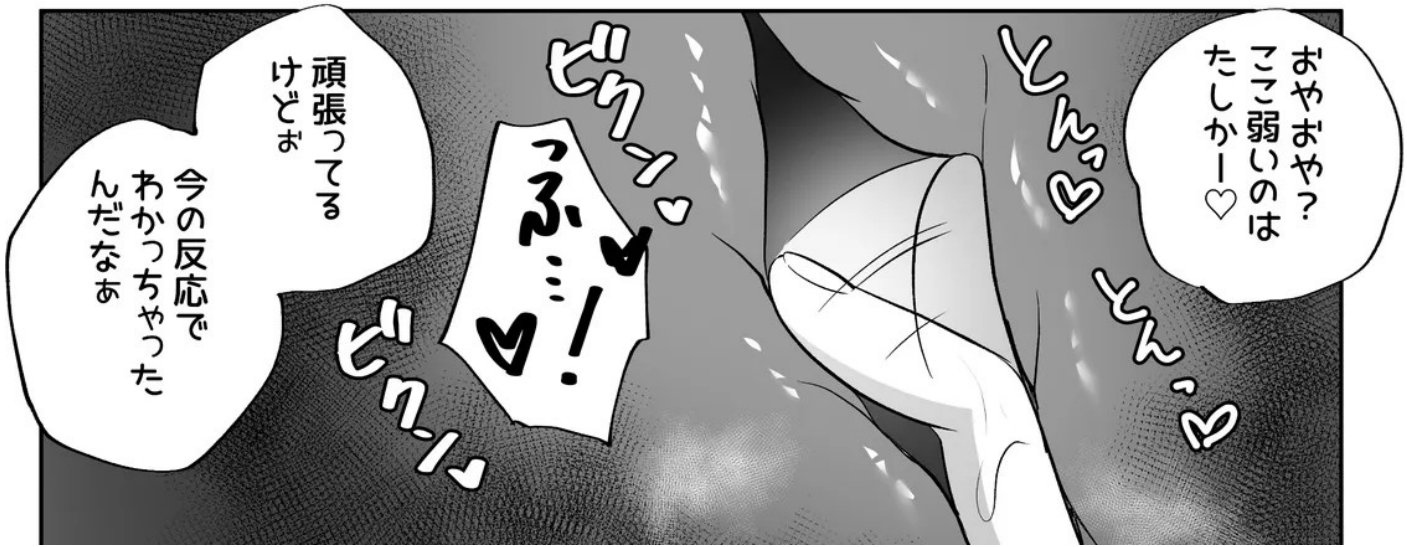


まさかこれが 一人の悪魔的な才能と感性が
芽吹く瞬間になるとは誰もわからなかった





ただ彼女は「ゲーム」に全力を尽くしただけなのだ





まさかこんな事が…むしろそういう時ほど
運命の瞬間足りえるのかもしれないが






え？
芽依ちゃん…？

無邪気な子供がお気に入りの玩具に裏切られた

屈辱

そして それを日の当たりにした芽依は

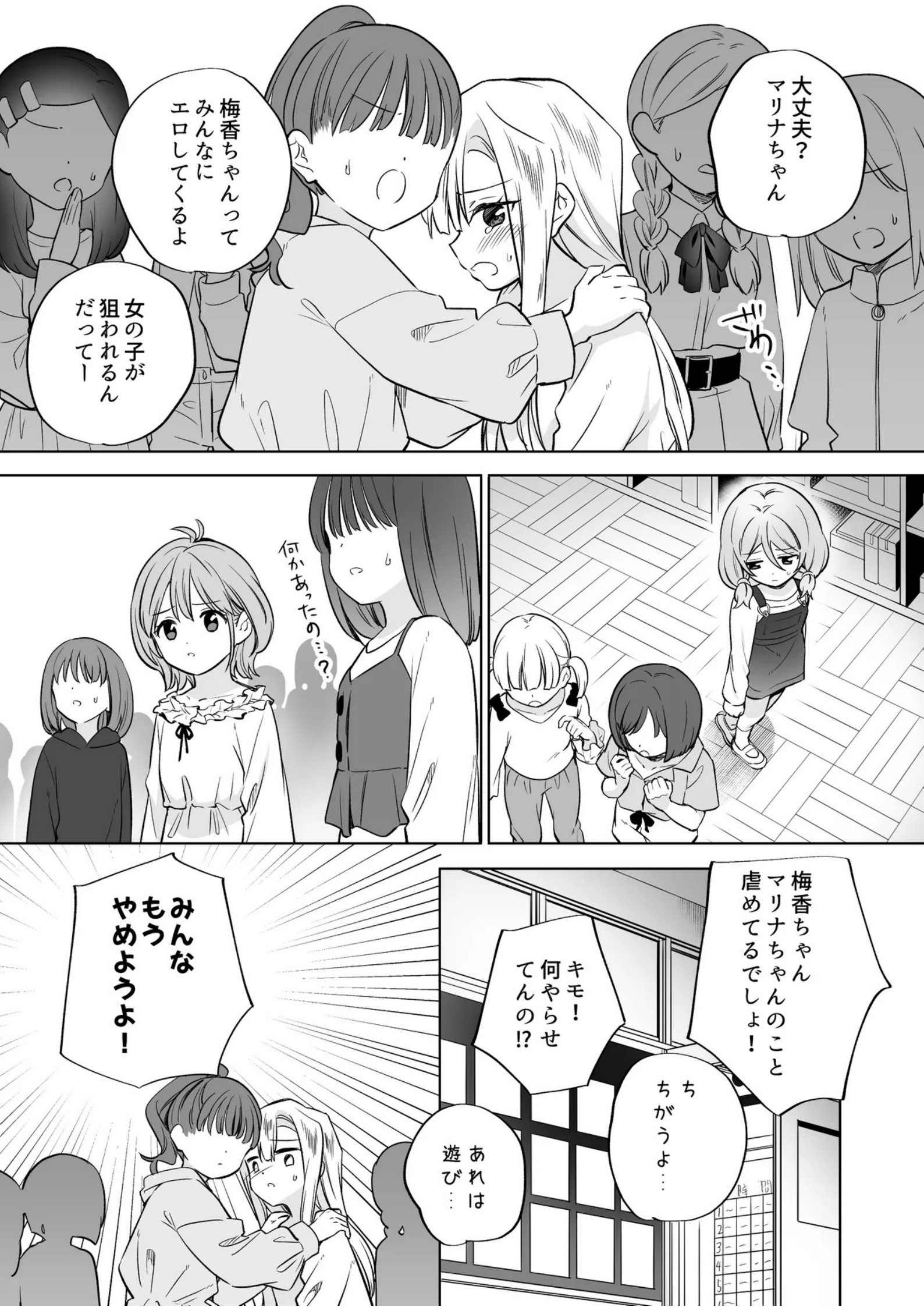
人生で初めての

例えようがないほどの


チリ…
強烈な感動を――
トキメキを
感じたのだった


……
マリナちゃん起きて！
なんか萎えちゃった
他の遊びしよ！
ム～…
しす。


間違えたんだから
梅香にも
罰ゲームは
必要だよね…？
結
ざわ
ざわ
ざわ
時間割表
キモーい
ざわ
ざわ
この前
変なところ
触られたー
ざわ
あの時
ミニスカート見て
ニヤニヤ
してたよねー


大丈夫？
マリナちゃん
ざわ…
梅香ちゃんって
みんなに
エロしてくるよ
女の子が
狙われるん
だってー
何かあったの？
梅香ちゃん
マリナちゃんのこと
虐めてるでしょ！
ち
ちがうよ…
キモ！
何やらせ
てんの!?
あれは
遊び…
みんな
もう
やめようよ！


梅香
大丈夫だから
私 変わるから
梅香を——
親友を
守るからね！


芽依
ちゃん…


name つめガ
こんなもの
マリナちゃんに
つけさせてさ…！
!!
ばっ
これ
梅香ちゃんの
でしょ！
証拠
あるん
だから…！


名前書いてあるじゃん
説明してみてよ
今日は……つけさせてないもん……
鳥
どうしてマリナちゃんがこれを…

全部
私の思い通り♡
みんな
本当にバカだ…♡

この状況を
仕組んだのは
私

マリナちゃんへ
From うめか

ビクン

ビクン

マリナに
ローターをつけて
登校するように
手紙を送り

その差出人が
梅香であるかの
ように装った

そして
密かに
そのことを
触れ回った

ひそ…

それだけで
この事態に
陥った


ひぇ…
それにしても…



これ以来
芽依はこの
『はだかんぼ
あそび』に
ハマってしまった

芽依のそれは
他人の
むき出しの表情を
露呈させるあそび

情報を操作し
言葉や仕草で
暗示をかけ
――他人の思考と行動を
コントロールする

追い詰めた先に
その人間の
〝裸〟の表情だけ
残る

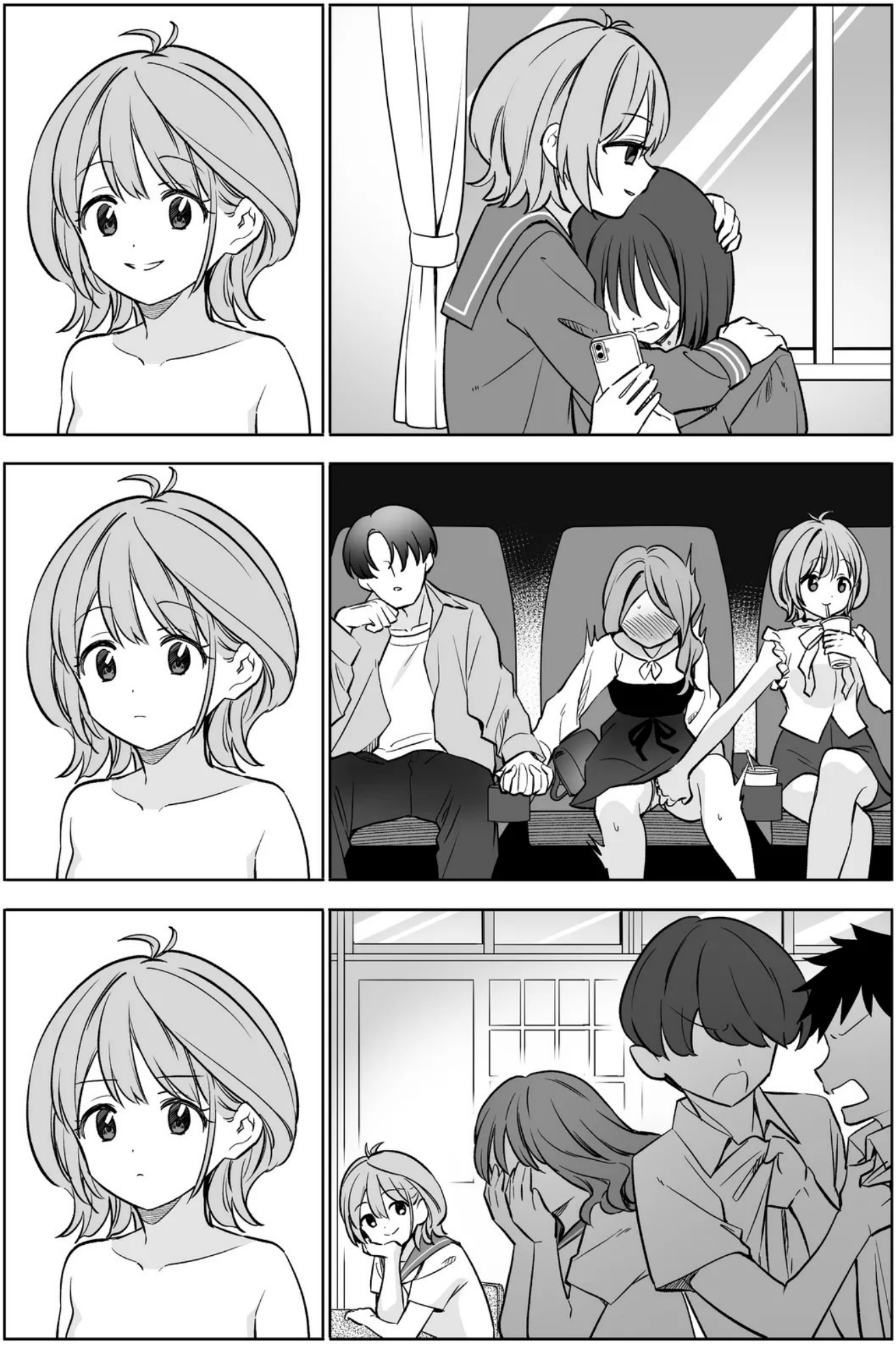
芽依は
それを見ることに
堪らない悦びを
感じた

歴代の
学園の女教師は
隷属させる
事にした

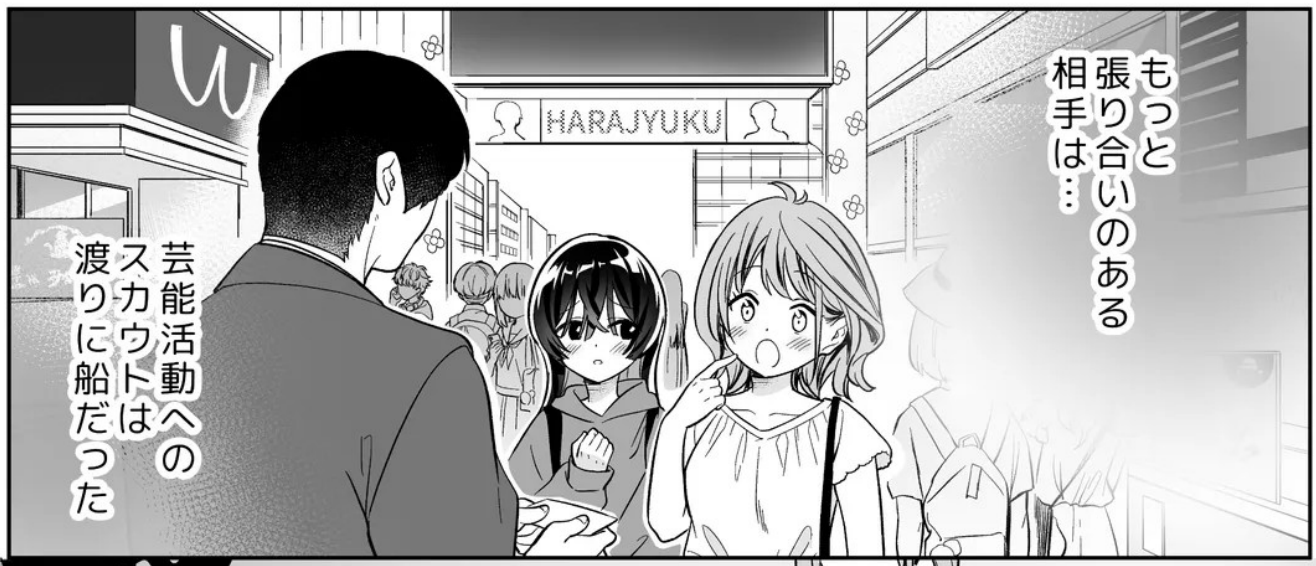
時には
梅香たちと培った
性技を駆使した

大人の女が
呆気なく
堕落するのは
何とも滑稽だった

あぁぁぬーっ
めくっ
ぬーっ
おっおっ
しゃめんっ



つまらない

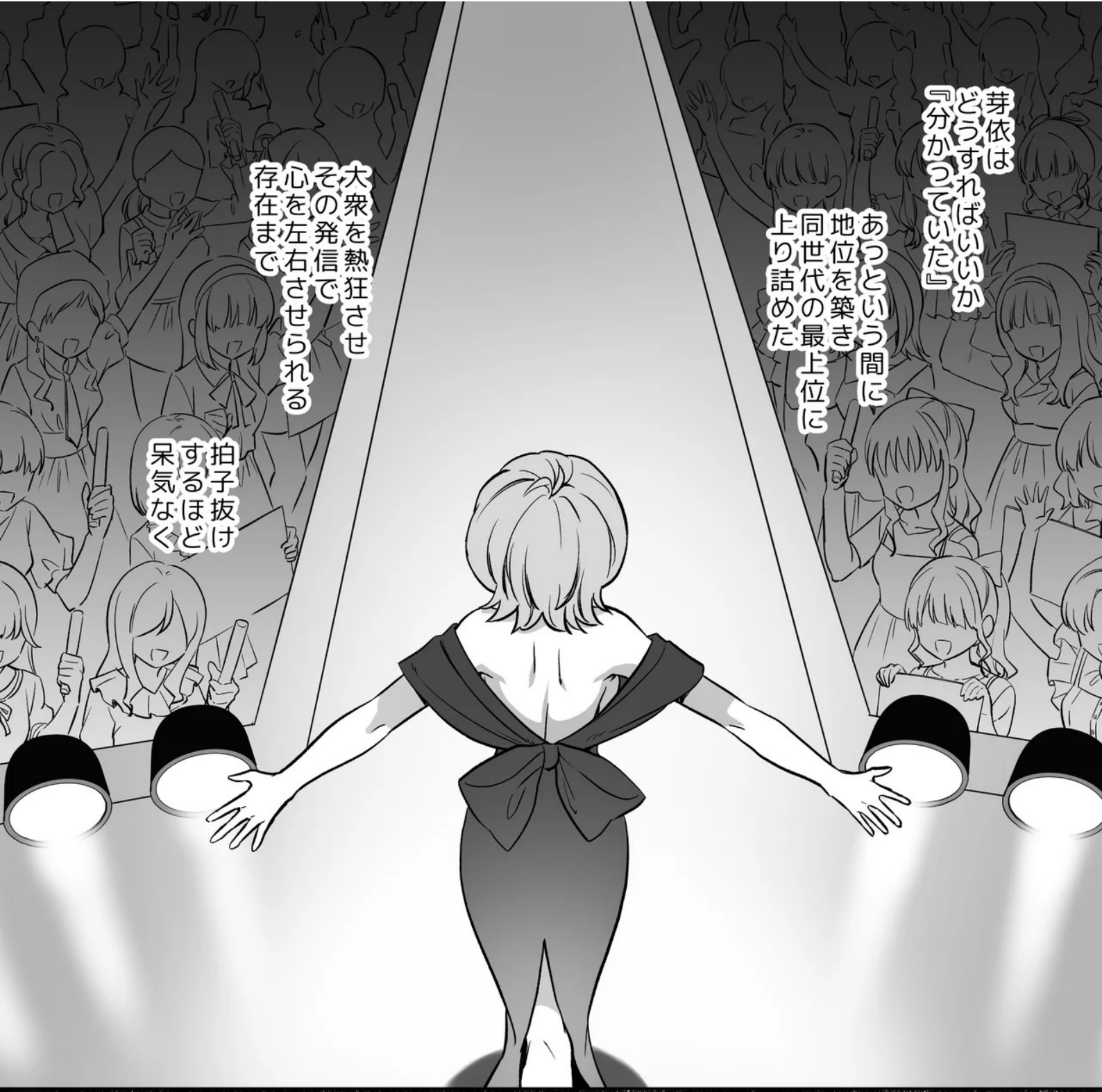


もっと
張り合いのある
相手は…

芸能活動への
スカウトは
渡りに船だった

今まで
個人を相手にしていた
『あそび』の対象を
大衆に変える

愛嬌やカリスマを
使い分け
虚構の人気タレント
『七星(ななほし)芽依』を生み出した


芽依は
どうすればいいか
『分かっていた』
あっという間に
地位を築き
同世代の最上位に
上り詰めた
大衆を熱狂させ
その発信で
心を左右させられる
存在まで
拍子抜け
するほど
呆気なく

つまらない


このゲームも
そろそろ
終わりかな…
そんな時
だった
催眠アプリと
出会ったのは


いらっしゃぁい♥
この女は
大人気
二人組アイドル
ハピハピ
トゥインクルの
片割れ エーコ
エーコ
えぁ
あの…
良いから
良いから♥

私は高級ホテルの一室で開かれる個人パーティに訪れた

誘ってきたのは世界的に評価される映画監督
渡会（わたらい）ミキコ

業界内で性接待の噂が囁かれている人物

顔見せだけで帰ろうと思っていたがここまで露骨とは…

いらっしゃい**七星芽依**ちゃん

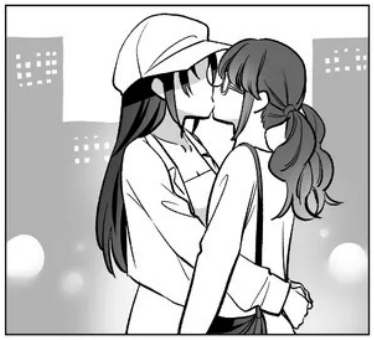
今日はお招きいただきありがとうございます

キモ

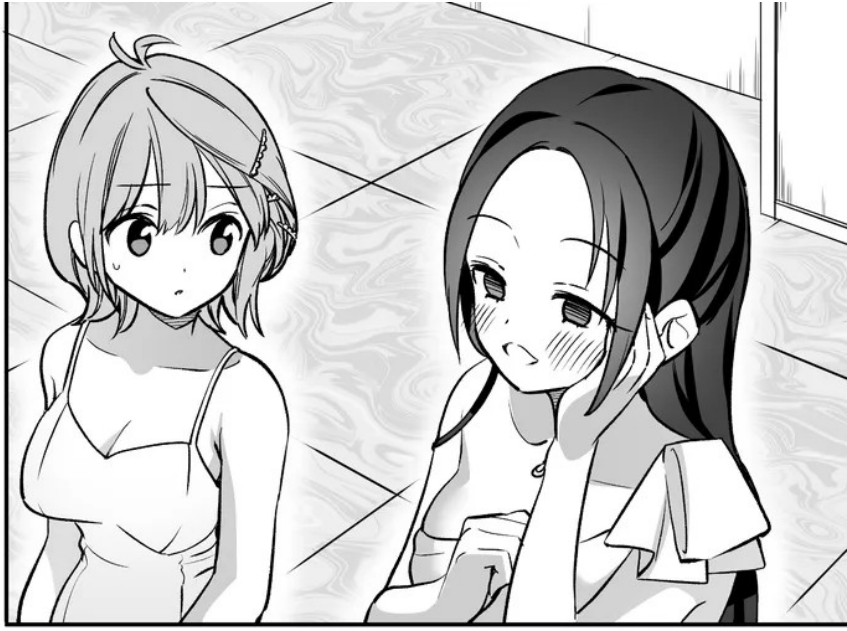

こっちは
今売り出し中の
女優 麗湖(れいこ)
もう一人は
ハピハピ
トゥインクルの
もう片割れ
ビーコ
ちゅ
ちゅぱ
ちゅっ
ちゅっぱ
随分と
サカってるな
薬でも
盛られたか？
ちゅっ
ちゅぱっ
ちゅっぱっ
！
やだ…
キスだけは…
エーコ
じゃなきゃ…

KyAHoo! ニュース

まさかのユニット内恋愛!?



なるほど
この2人
「実はデキてる」噂も
流れていたな
本当だったんだ…



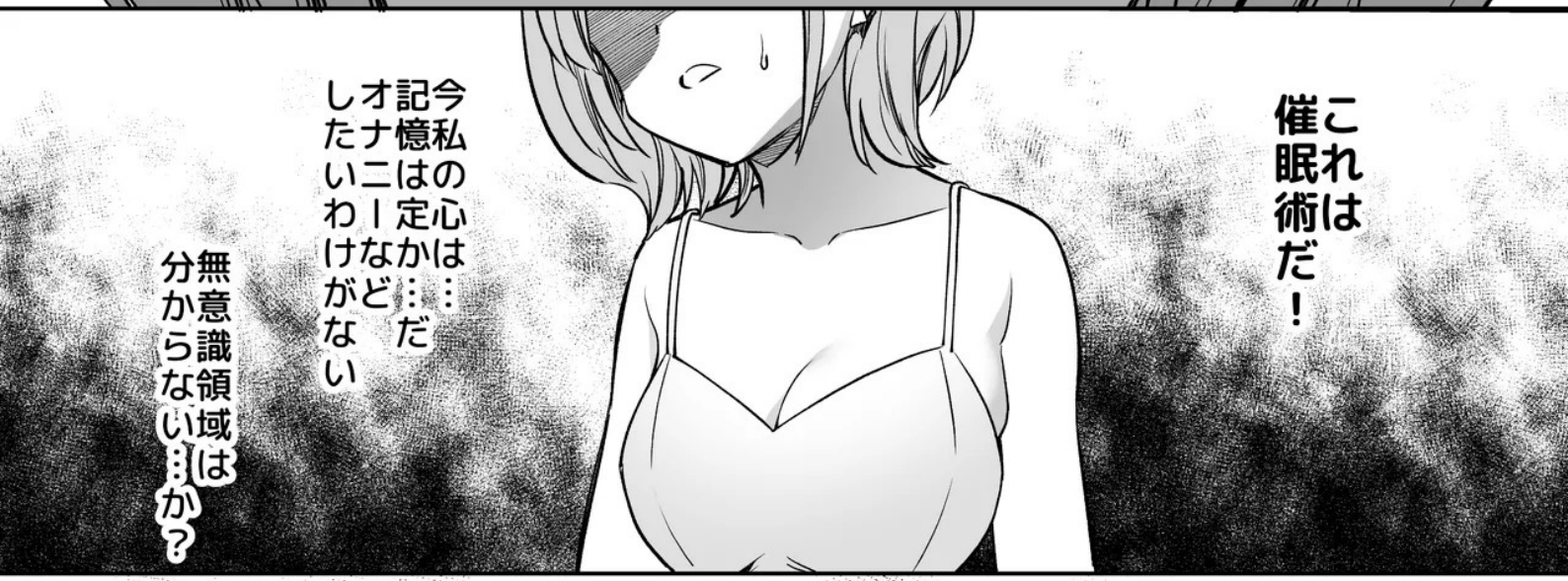





あふぐっ…て、
!?
ぷはっ
ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷ
とろん…♡
ああごめんね
芽依ちゃんもすぐに気持ちよくなるからね
ごそ







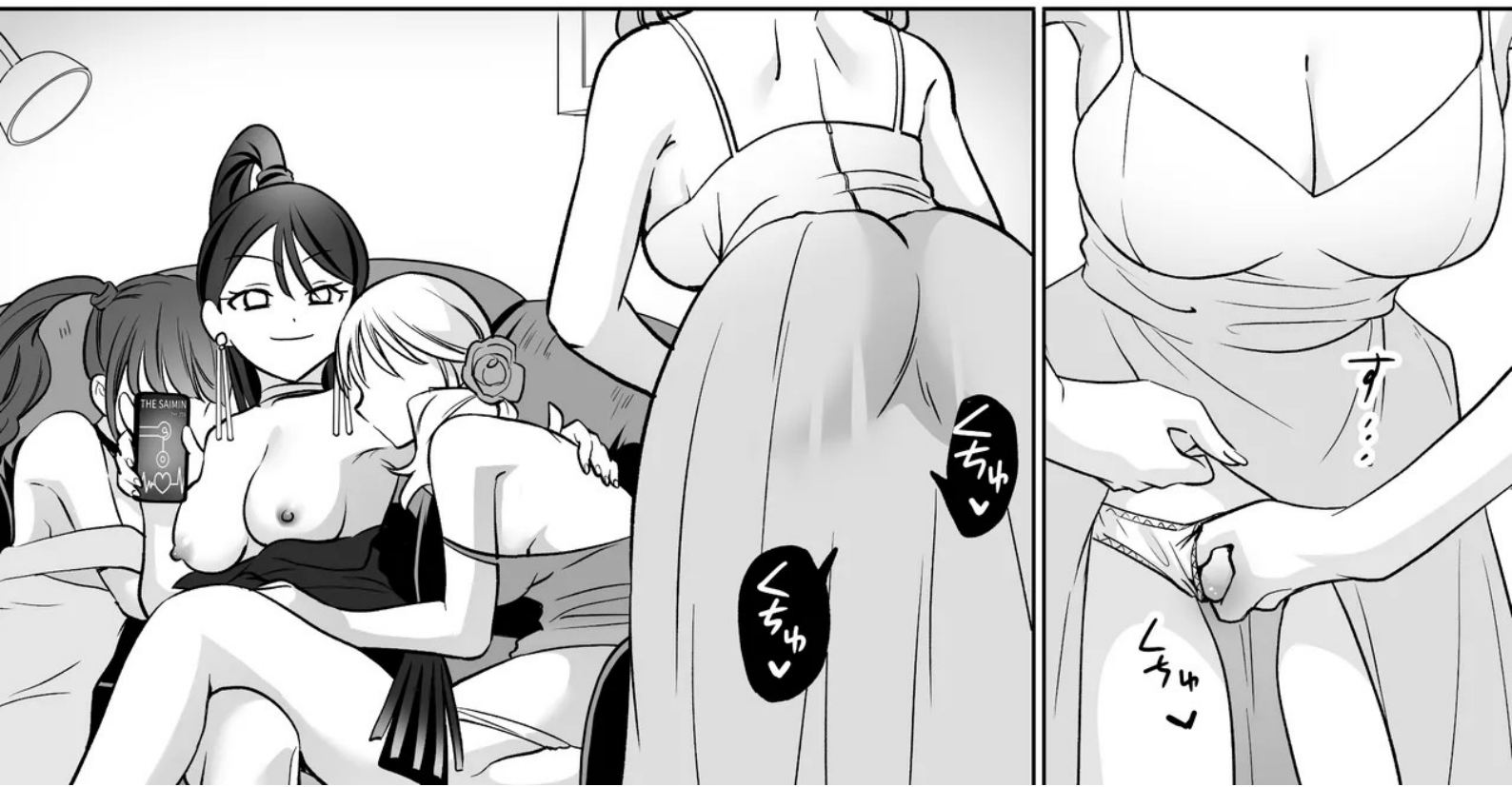
しかし芽衣にはなぜか確信があった

直感……根拠なき確信

ただしそれは天啓にも似た…

私は 催眠にかからない

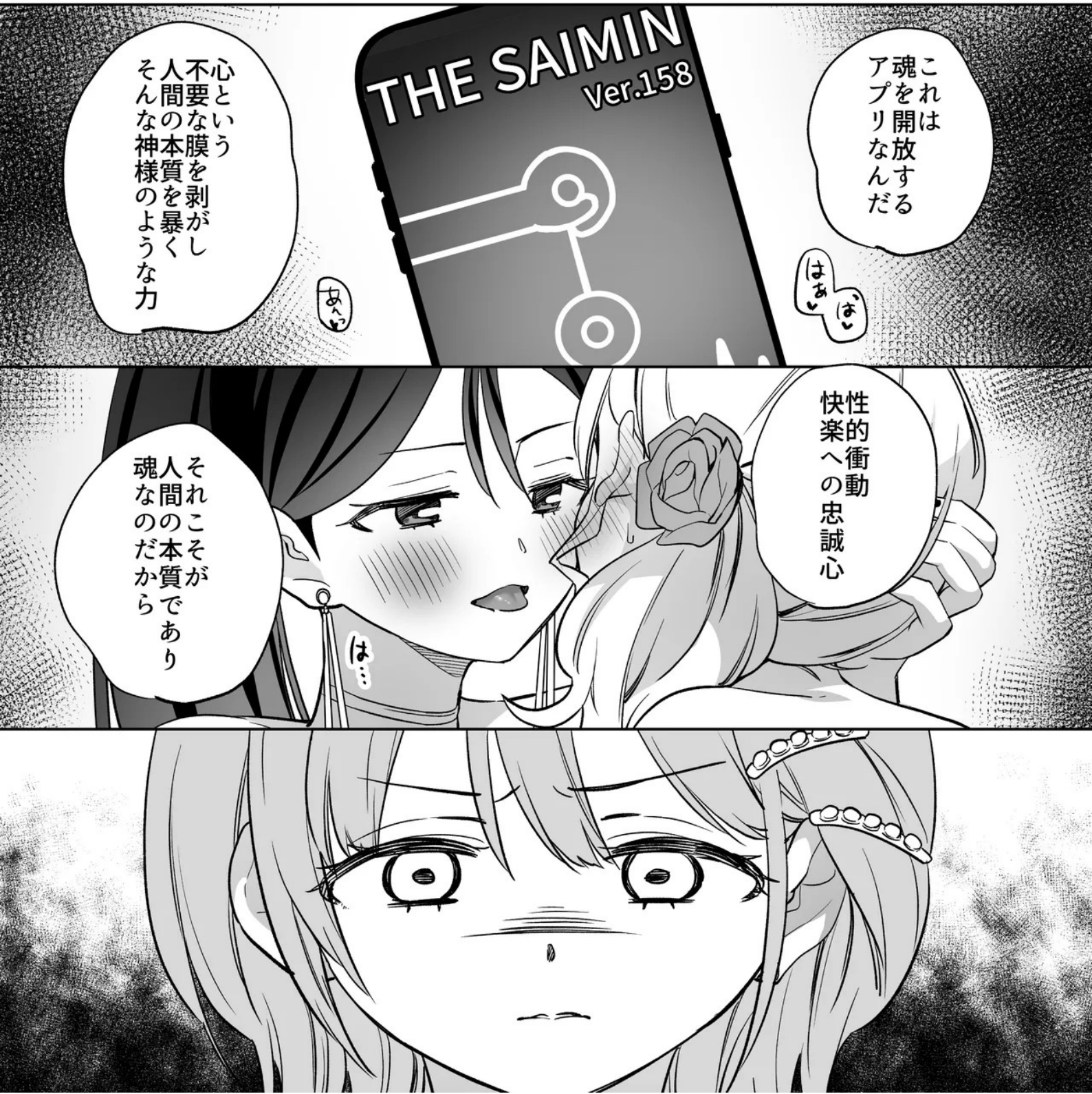





催眠の支配下の三人を含めると状況は四対一
そもそもあの画面はジョーク(いたずら)でロールプレイの一種なのかもしれない
考えを整理する時間が必要だ
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
ふっ♡ふっ♡
れろ♡れろ♡
ぴちゃ♡
ぴちゃ♡
くりゅ♡
くりゅ♡
くりゅ♡
くりゅ♡
くりゅ♡
くりゅ♡
くちゅ♡
くちゅ♡
くちゅ♡


あんなに嫌がってたビーコが……
はっ
はっ
はぁ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ


気持ちいいかい？
はい…♡
気持ちいいれすぅ♡
幸せだろう？
しあわせぇ…♡
ぬちゅ
くちっ
くちっ
ぬちゅ
ぬちゅ
はぁ
はぁ
ちゅっ
くちゅ


THE SAIMIN
Ver.158
これは魂を開放するアプリなんだ
心という不要な膜を剥がし人間の本質を暴くそんな神様のような力
はぁ
ぬぅっ
性的衝動
快楽への忠誠心
それこそが人間の本質であり魂なのだから
は…

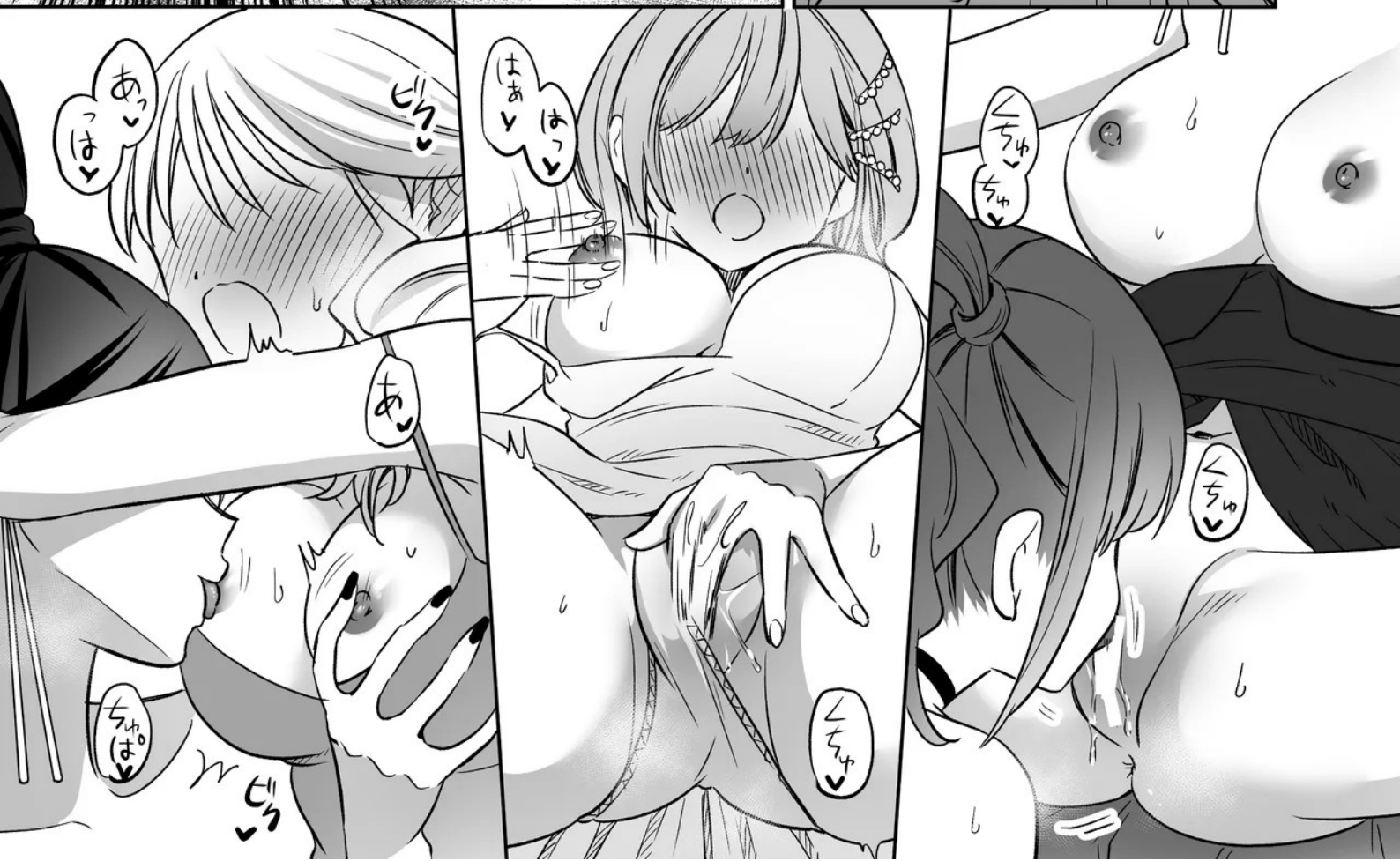

神様…？
ふざけるな！
お前はただの
獣だ！
人間は心が
あるから尊いんだ
自由な心こそ
美しいんだ
そして
その心を…
美しいものを
汚す事こそ
本当の愉悦だと
いうのに

私は催眠アプリなんて使わなくともお前を支配してやる

心を強制的に奪うなんてただのケダモノ

そんなもの『あそび』じゃない



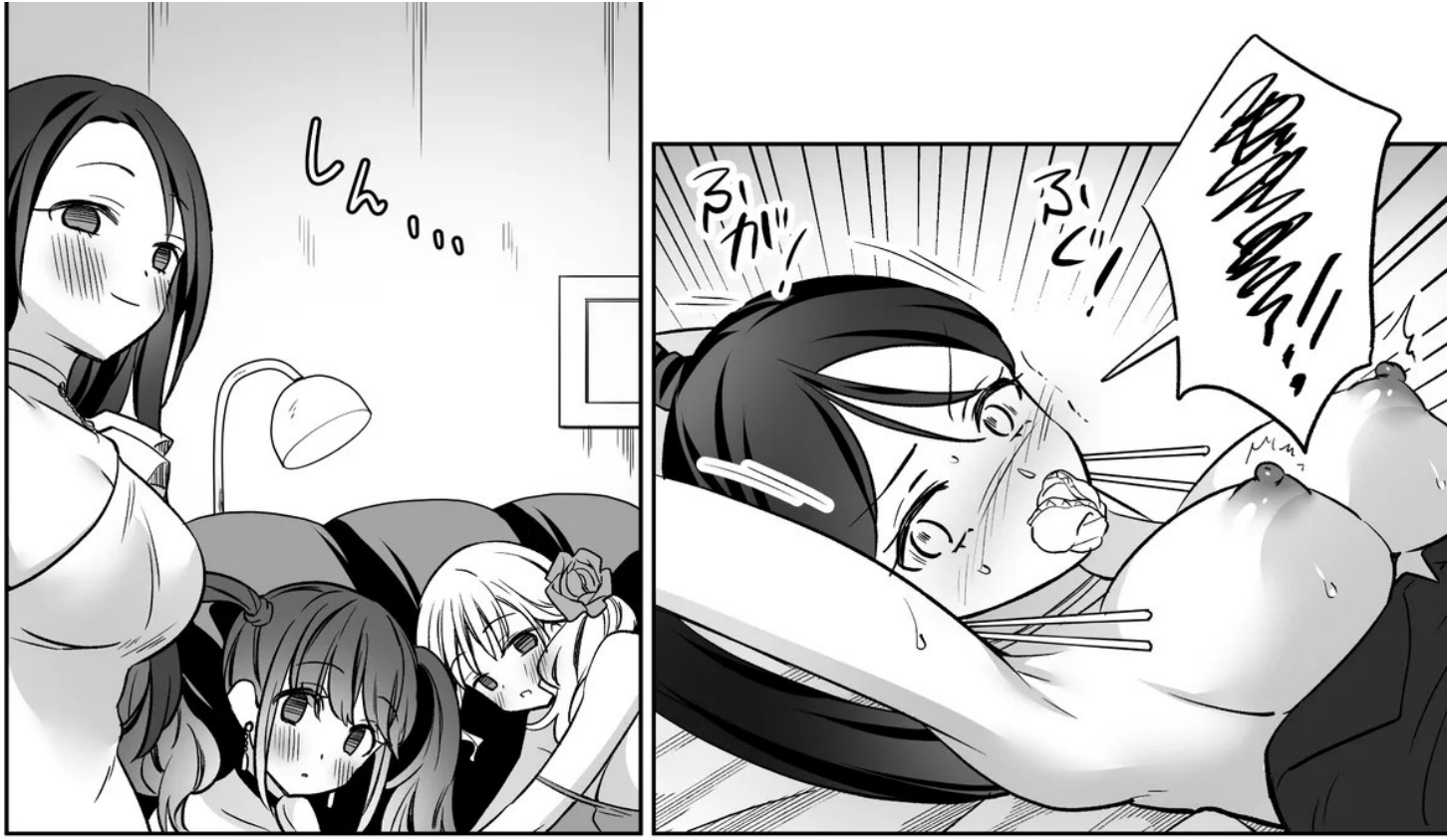


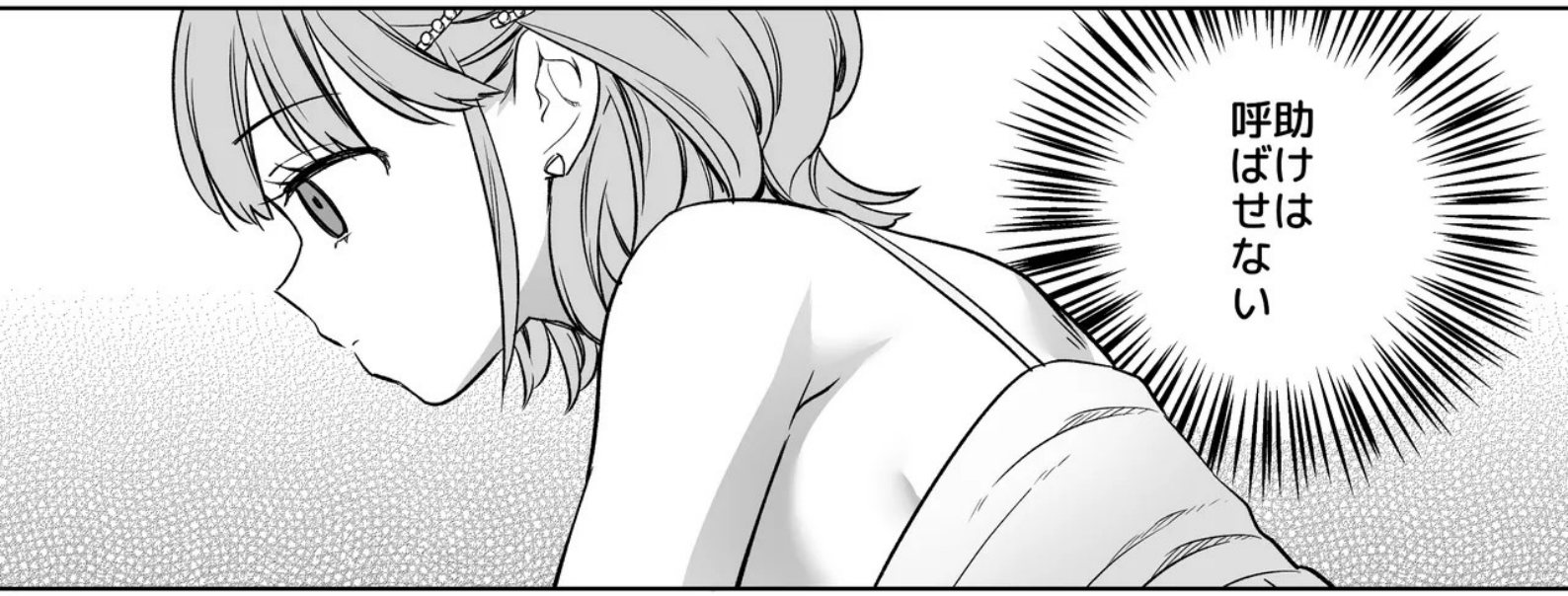

おぉぉぉぉっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
はぁ…
はぁ…
す…
次は君だよ
こっちにおいで


!?
ぎゅ…
…っ
なんだ？


なんだ？
これも催眠アプリの効果か？
おいおい私はSMプレイには興味がもがっ
ギィ
!?
ギィィィッ♡
!!
ビクン
ビクビク!!
ビクビク♡
ギィィィッ♡
あ……


ビクッ♡
おっ♡
おぉ♡
ビクンッ♡
んっ♡
おっ♡
くちゅ♡
ふっ♡
んっ♡
くちゅ♡
んっ♡
くちゅ♡
ふっ♡
んっ♡
くちゅ♡
んっ♡
くちゅ♡
おっ♡
んっ♡
くちゅ♡
んっ♡
動かないでください
私は『あなたで』オナニーをしているだけです


しん…
ふぐ!
ふがっ


助けは
呼ばせない


あなたは
私の
玩具ですよ
なんで玩具が
勝手に動いてるん
ですかねー
ギュ♡
んぐぐぐっ!♡
ビク♡
ビク♡
ビク♡

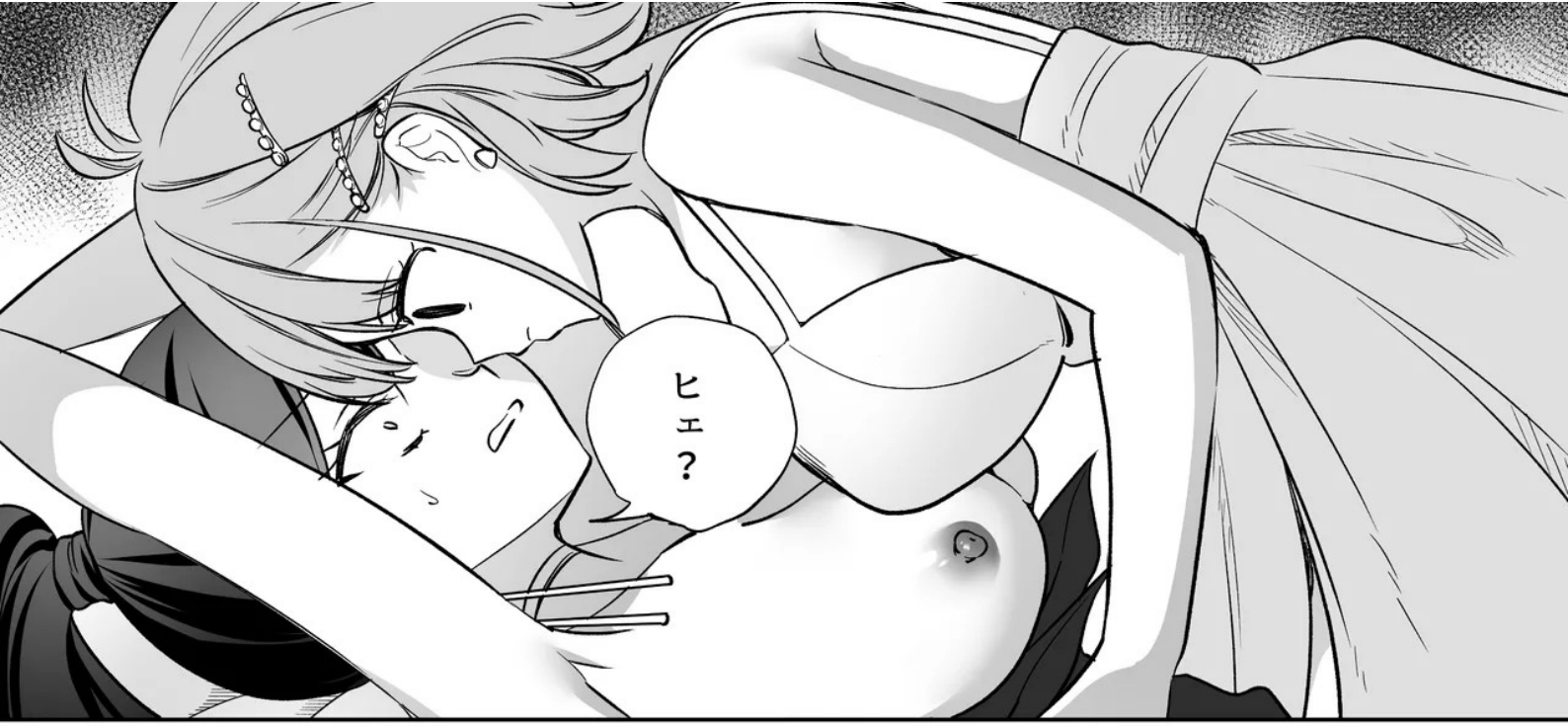

芽依は
幼い頃から
はだかんぼ遊びで
百戦錬磨の
エロ技術を培い
既に
芸能人の女性や
学園の教師に同級生
何人も食っている
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ビクン
ビクン
んっ
おっ
ビクン
ブロン
もが
もが
物が
勝手に動くのは
壊れている証拠
叩いて
直さないと
ぶっ
パス
パス
パス
パス
彼女は
『最強クラスの性豪（アダルトマスター）』
となっていた
うっ
うっ
アッ


人間には必ず弱点がありヒントはたくさんあった
この女はまごう事なき『卑怯者』
そして卑怯者とは自己肯定感の低い者と相場は決まっている
映画監督としての才能や評価は確かでもこの女もその例に漏れていない

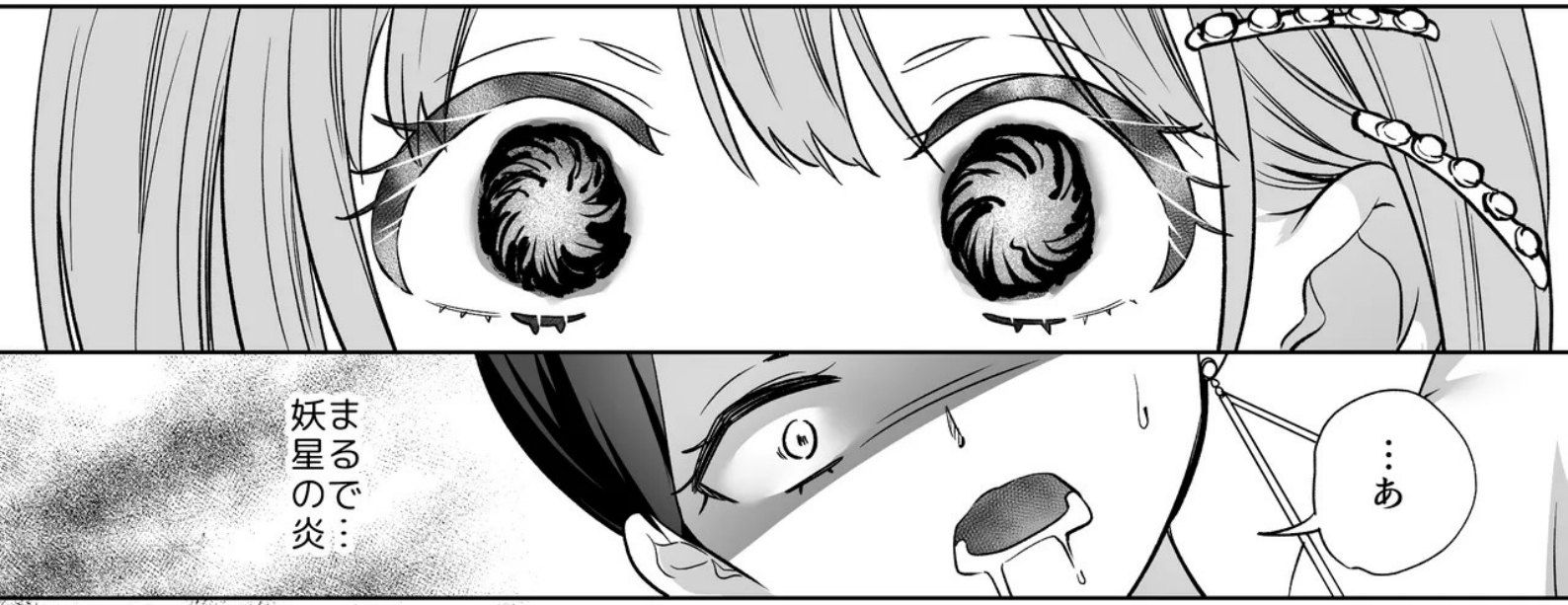

あるいはその劣等感こそがこの女の創作の原点かもしれないが…
そこまで考える必要はないだろう
自信がない人間は強い誰かに依存したいのだ
毒を…混ぜてやる


ぐちゅ
ぐっ
ぐちゅ
ぐっ
ぐっ
ぐちゅ
ぐっ
ぐっ
ぐちゅ
ぐっ
ぐちゅ
ぐっ
ぐっ
ぐちゅ
ぐっ
ぐちゅ
催眠アプリ…
重ねがけを…


ピィィィィィィィィィン
べちゃ
はーっ
はーっ



安堵の後の
一瞬の空白



侵食し、冒涜する


イケ
ビオビオ
ビクビク
ビクビク


はー
はー
はー
はー
コヒュー
コヒュー
たっぷりあなたで
オナニーして
あげますからね♥



キン！



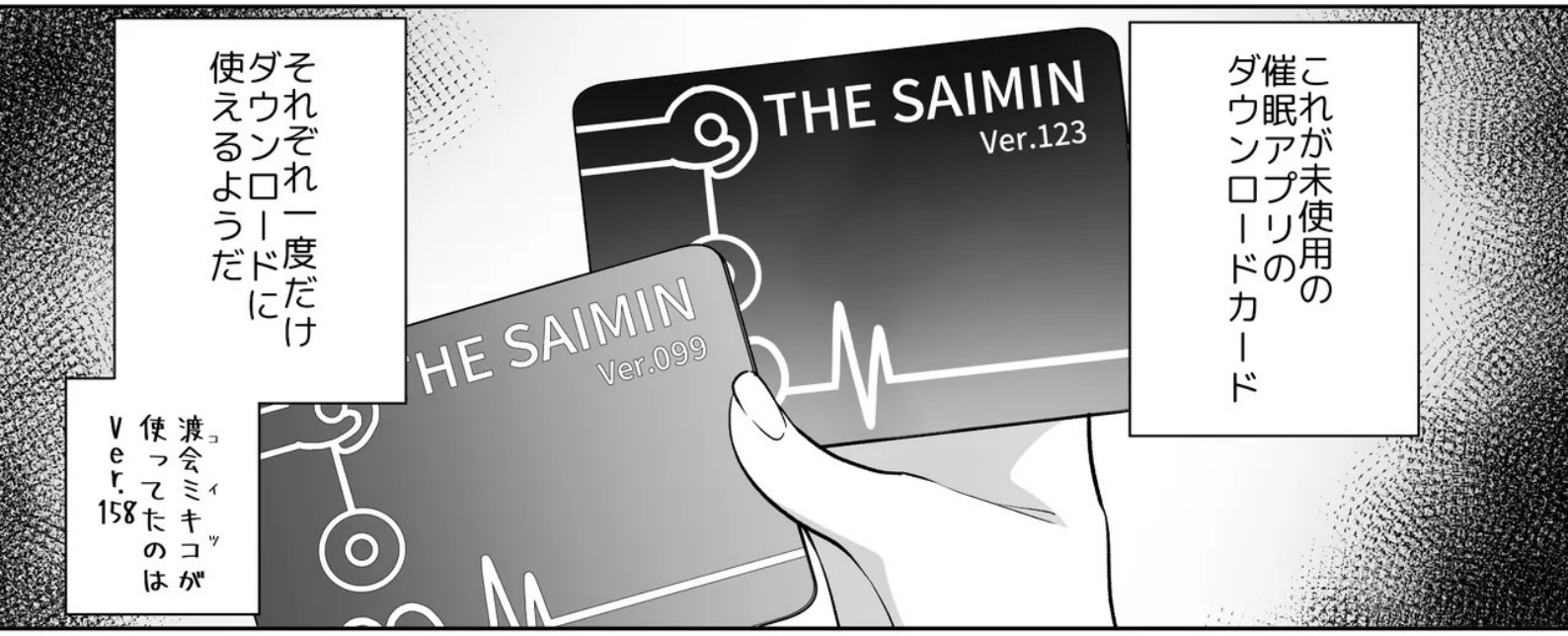

もう帰って良いってお疲れ様でした
芽依ちゃん!?頼んでくれたの!?
ありがとー!
よかったね…


今度
私がちゃんと
ぶっ壊して
あげるからね
さて
それじゃあ…
ガチャ


私と仲良く
百合セックス
再開しましょうか
私の玩具ちゃん
ぐちゅっ
ぐちゅ♥
ぐちゅっ♥
ぐちゅっ♥
ぷっ
ぷっ♥
ぷしゅっ
ぷしゅっ



この状態の渡会ミキコから話を聞くのは容易だった



これが未使用の催眠アプリのダウンロードカード

それぞれ一度だけダウンロードに使えるようだ

渡会ミキコ（コィッ）が使ってたのはVer.158

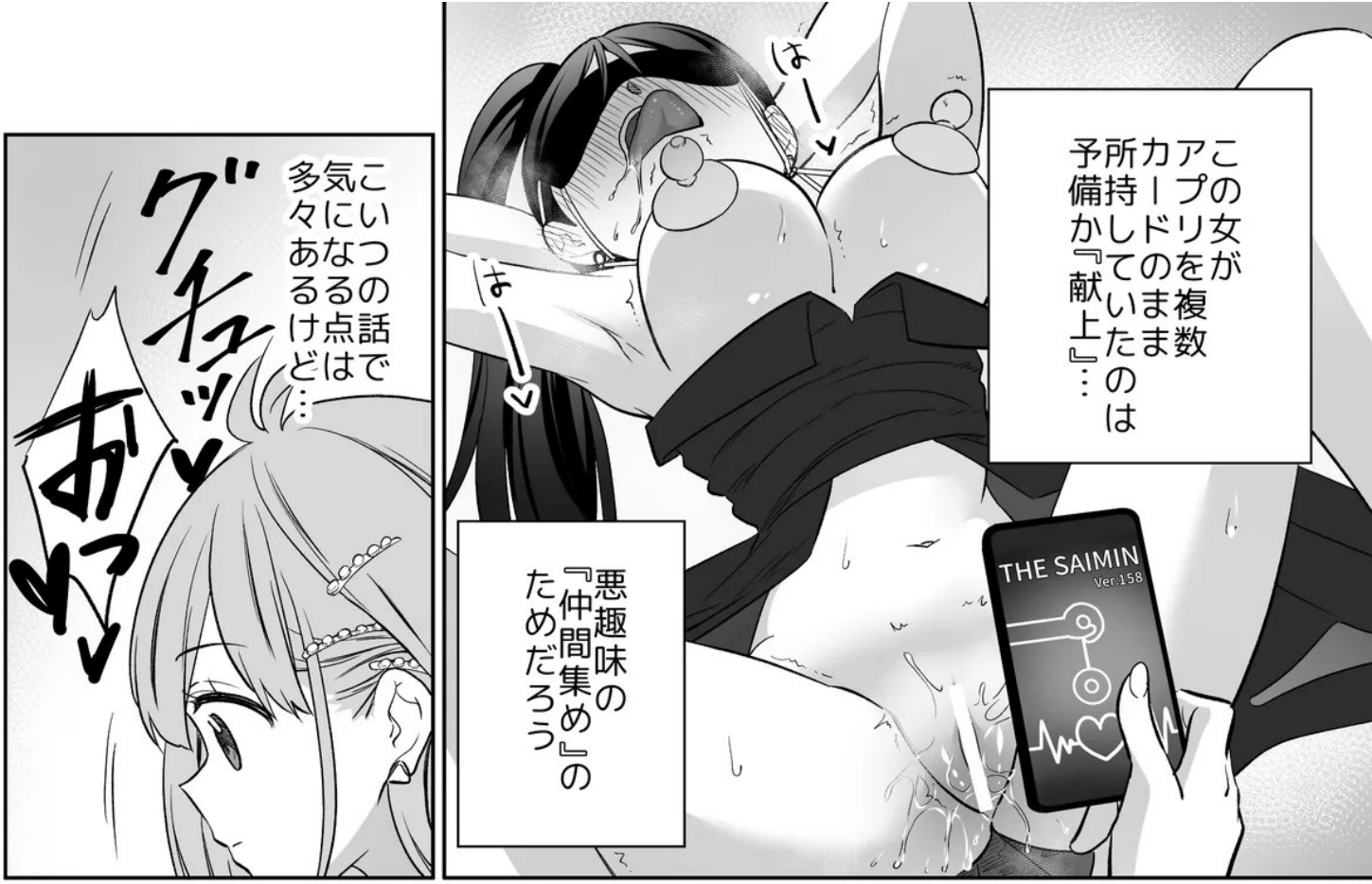


1バージョンごとに1枚ずつカードが発行されており

裏社会の権力者の間で密かに出回っているのだという

バージョンのアップデートは不可能

公式サイトやストアページがないので当たり前かもだが



その一つは効果人数の増加



さらに10人以上にかけられるバージョンもある…『らしい』

この女の説明はほぼ全てが伝聞系だった

グチュ

グチュ

グチュ

おっ

こいつにカードを渡した人間も誰かから受け取り…人から人への繰り返しなのだ

それゆえかこの女も催眠アプリの詳細を完全に把握しているわけではないようだ



そんな得体のしれないモノを軽々しく使うなんて…

もしかしたらこの女も…

いや催眠アプリの絶大なる効果に魅入られてしまっただけかなフヒッ

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

おっ

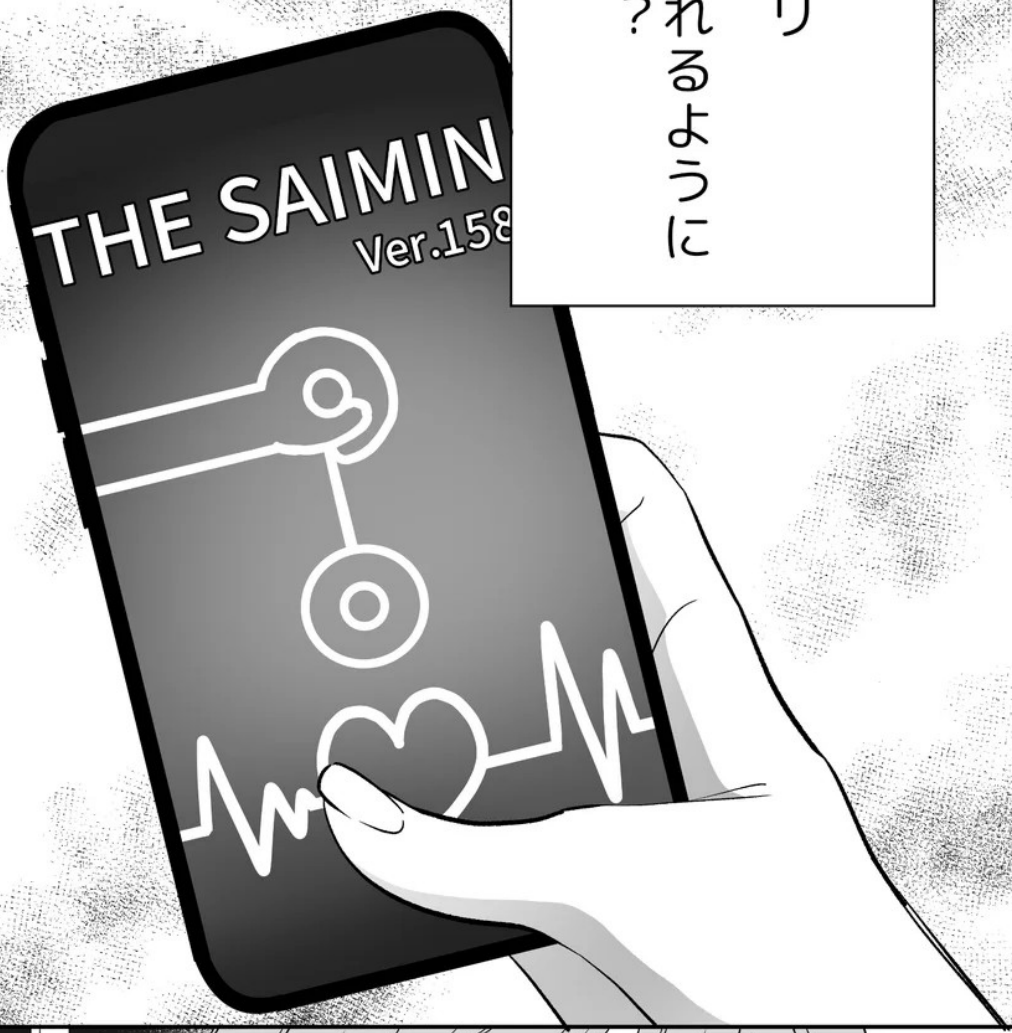
おっ

んっ

あ

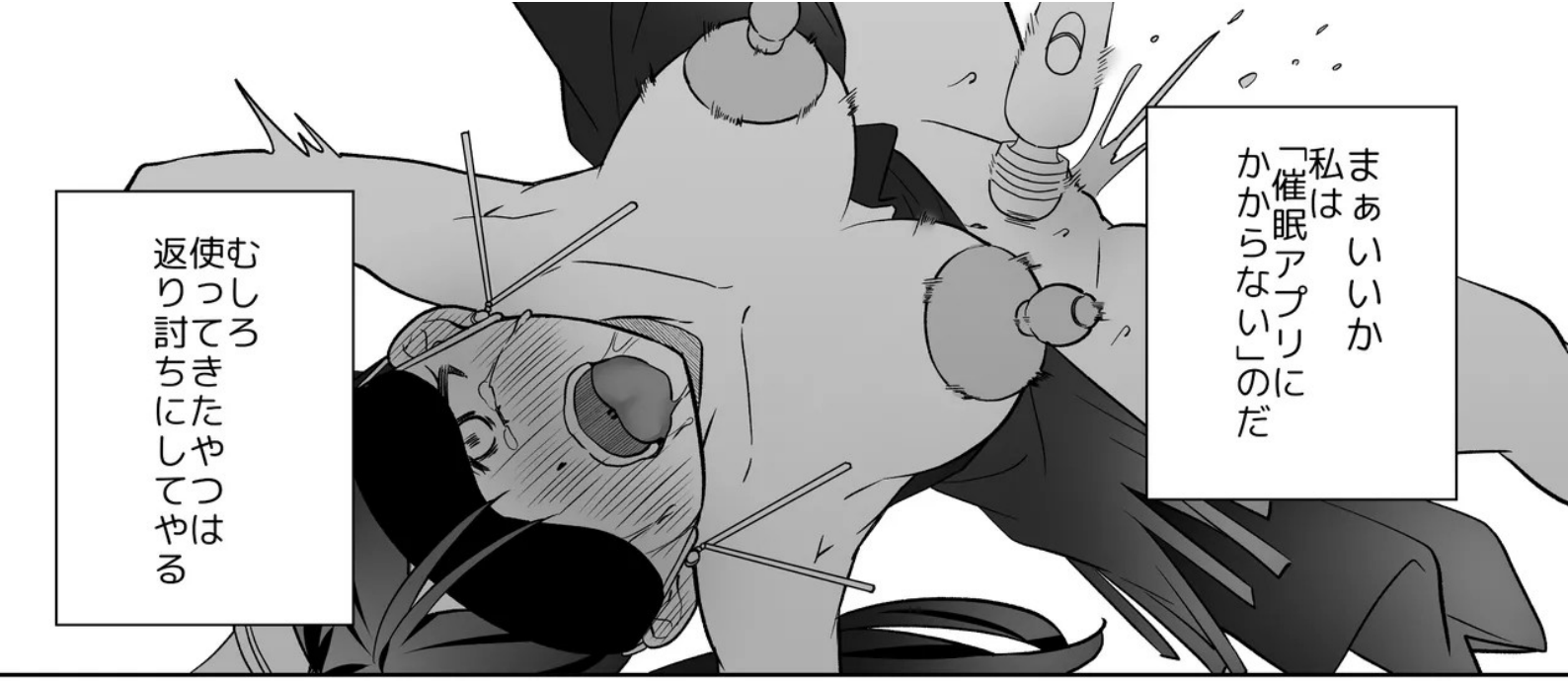
ふと疑問が生じる

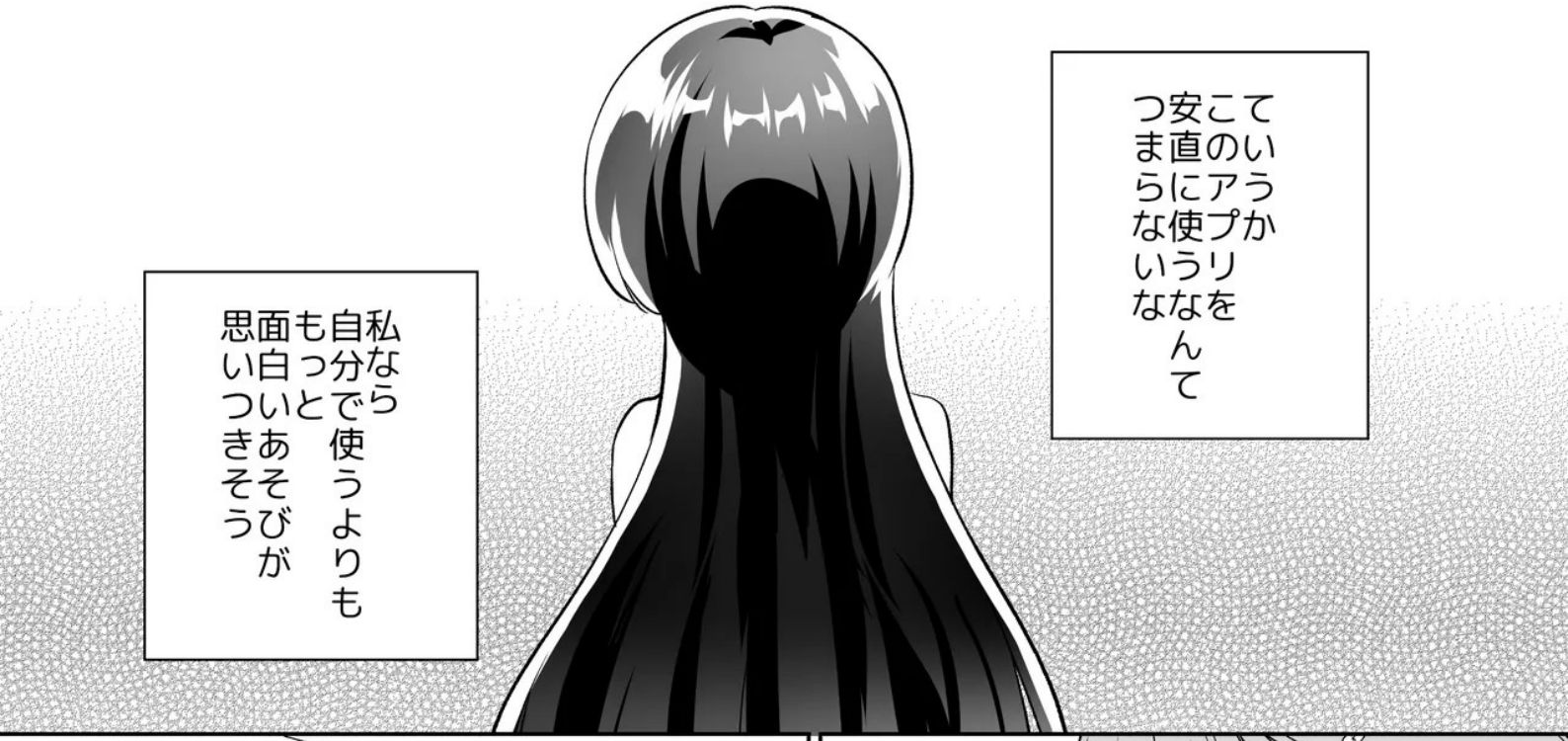
この催眠アプリ最終的に何人にかけられるようになるんだろう？



……

このアプリの出所を探ってみるのも面白いか？


まぁいいか
私は「催眠アプリにかからない」のだ
むしろ使ってきたやつは返り討ちにしてやる


ていうかこのアプリを安直に使うなんてつまらないな
私なら自分で使うよりももっと面白いあそびが思いつきそう


このカード貰っとくね
ウィーン
ウィーン

みんなでえっちな百合活アプリ
～ええ!?この中にかかってない娘がいる!?～３ 中編

サークル ぐつとま
発行者 タチ
配信日 2025.11.27
イベント初出 2025.12.30 コミックマーケット107
メール gutsutoma_tachi@yahoo.co.jp

POTOFU

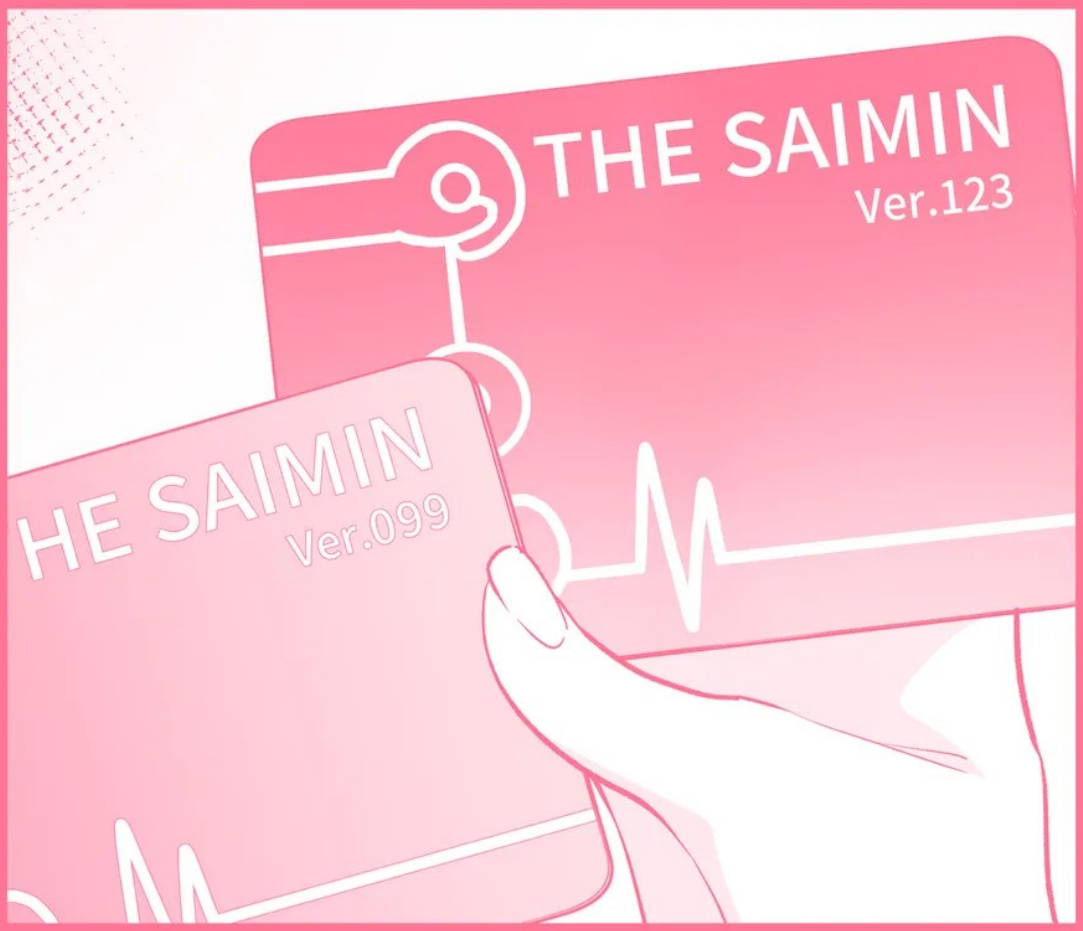
SNSや
パトロンサイトへの
リンク集です

※この作品は成人向けです。
18歳未満の方の閲覧を禁止します。
この作品はタチのオリジナル作品です。
この作品はフィクションです。
実在の人物、団体、事件などとは一切関係がありません。
無断転載・二次配布・複製・複写は禁止です。
転売・オークション・フリマサイトへの出品不可。

Redistribution is prohibited.
Reprint is prohibited.
Don't publish my work without my permission.
Don't make products using my work.



DLsiteの評価・レビュー大歓迎です！
レビューの際にネタバレを含む場合は
ネタバレ有りに設定していただけますと幸いです…！



ぐつとま
gutsu gutsu tomato